

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.049

施設名称	上田市城下地区防災センター					
指定管理者名	上田市城下地区防災センター管理運営委員会	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	平成27年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (10年間)					
施設所管課	消防部	消防総務課				
設置目的	地域住民の連帯意識に基づく自主防災活動を積極的に推進し、地域ぐるみの防災体制の確立を図るため					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの利用許可に関する業務 ・センターの施設、設備等の維持管理に関する業務 ・センターの運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務 					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	定期清掃	施設内外の清掃	2	6月、12月	管理運営委員会	
	日常清掃	日常的な施設内の清掃	随時	利用後	利用者	
	日常点検・法定点検	給排水、暖房、消防設備、電気設備の点検	月1回以上	月1回以上	管理運営委員会、業者	
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	非常勤・常駐なし(鍵管理、利用予約受付業務)			1 人	1 人	
				人	人	
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	有料	400 人	312 人	78.0 %	428 人	72.9 %
	無料	60 人	55 人	91.7 %	53 人	103.8 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	80 日	延べ利用者数 (R3)	367 人	一日あたり利用者数	5 人
	(施設所管課による評価) 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、まん延防止等重点措置が発出される等、市の方針に従い利用制限を行ったことから、利用者数が伸び悩んだ。					
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
(施設所管課による評価) コロナ禍で各種イベント等が中止される状況であったが、定期利用者は休館の期間以外は利用いただけた。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		前年度繰越金	428,526	248,859	295,151	295,151	
		利用料金	665,439	530,858	500,000	569,838	
		負担金	0	132,140	100,000	0	
		雑収入	137,765	2	2	121,009	
	計	1,231,730	911,859	895,153	985,998		
	支出						
	人件費	80,000	82,000	80,000	80,000		
	事務費	8,414	19,392	20,000	17,028		
	管理費	894,457	515,316	795,153	806,577		
計	982,871	616,708	895,153	903,605			
差引	248,859	295,151	0	82,393			
自主事業	収入						
	計	0	0	0	0		
	支出						
	計	0	0	0	0		
	差引	0	0	0	0		
市	歳入						
	計	0	0	0	0		
	歳出						
	計	0	0	0	0		
	差引	0	0	0	0		
総合計			248,859	295,151	0	82,393	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
経理事務・帳票類の保管等	管理費用の執行状況は適正か。	○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。 特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	
		就業規則が適正に整備されているか。	
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	
		賃金の管理は適正か。	
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	
各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。		
	安全衛生の管理体制は適正か。		
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・感染防止対策のため、施設入口に消毒液を設置するとともに、感染防止対策のチラシ等を掲示した。

②経費節減に対する取り組み

・従前に引き続き、サービスが低下しない範囲で、廊下や階段等の電灯の消灯に努めた。

③その他

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、利用収入が減少している。

(2)指定管理業務実施上の課題

・施設や設備が老朽化しており、抜本的な改善の必要性を認識しているが、費用面等に調整がつかないため、実施に至らない。

(3)次年度以降の取り組み

・前年同様に利用者拡大のため、地区内の団体等に広報活動を行う。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・各設備の経年劣化に伴う改善要望あり。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)